







## 液体炭化水素を石炭や天然ガスから量産

登録番号	第 00303 号		
登録年月日	2021(令和3)年9月14日	登録区分	第二種(単一又は極めて少量生産されたもの)

名称 (型式等)	フィッシャー・トロプシュ法による人造石油工業化資料
所在地	北海道滝川市 滝川市郷土館
所有者 (管理者)	所有者：滝川市 管理者：滝川市教育委員会
製作者(社)	北海道人造石油株式会社 等
製作年	1938年～1953年
初出年	-
選定理由	本資料はフィッシャー・トロプシュ (FT) 法による液体炭化水素 (人造石油) 合成の工業化に関する資料である。1930年代後半の緊張した国際状況下、石油の供給が逼迫する背景で進められた人造石油工業化に関する資料、用いられた触媒や合成された人造石油、多くの文献資料等 [フローシート・図面80点、文献・研究報告書63点、文書 (工場敷地買収関係書、工員台帳など) 123点、写真・アルバム11点、試料関係 (人造石油、試薬瓶等) 26点] も残されている。1938 (昭和13) 年に安全保障上の国策として半官半民の北海道人造石油 (株) が設立され、FT法石炭液化技術による人造石油の工業化が進められた。1942 (昭和17) 年から稼働開始、戦時の資材不足などによりプラントの稼働率が上がらないまま終戦、戦後は中東産の安価な原油と経済的に競争できずに1952 (昭和27) 年に終了した。当時の社会背景を受けた技術開発や工業化を示すものとして重要である。
登録基準	一ーホ (試行錯誤、失敗の事例など科学技術の継承を図る上で重要な教育的価値を有すもの) 二ーハ (社会、文化と科学技術の関わりにおいて重要な事象を示すもの)

公開・非公開	一部公開		
写真	フローシート・図面	文献・研究報告書	文書
			
	写真・アルバム	試料関係	
			
			
			人造石油製品ラベル 「くろゆり」
			人造石油製品ラベル 「こざくら」
その他参考となるべき事項			